

# 使用方法

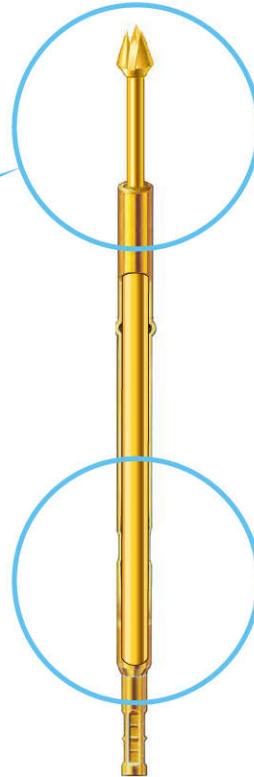
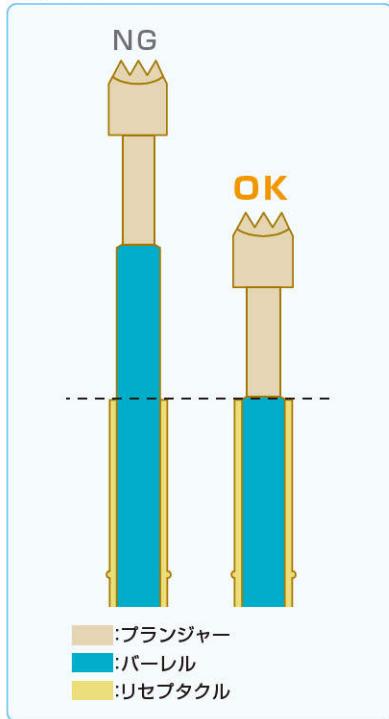
## リセプタクルへのプローブ挿入方法

リセプタクルの末端部に、プローブが抜けるのを防ぐディテント(窪み)があります。

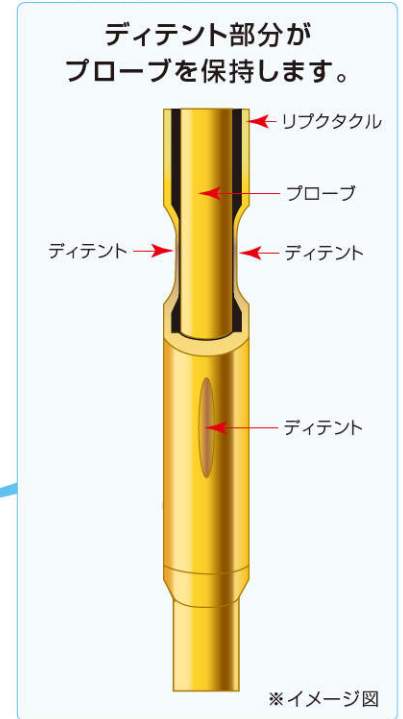
プローブ交換(挿抜)時、ディテント部を通過する際に多少の力を加える必要がございます。

プローブ・リセプタクルの挿入面が合わさる様ご使用下さい。(一部機種によっては面合わせにならないものもございます)

※挿入イメージ



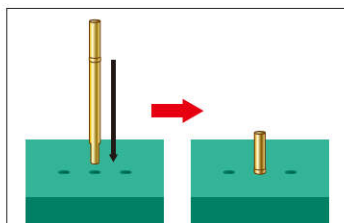
※ディテント部詳細



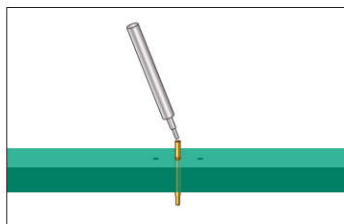
## リセプタクル挿入方法

樹脂ボードにあけた穴へリセプタクルを打ち込みます。

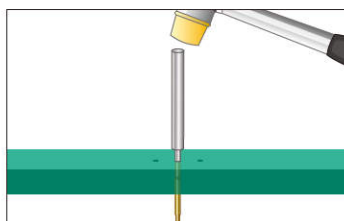
リセプタクル上部のプレスリングが打ち込み圧にて潰れることにより、プローブプレート(樹脂材等)のリセプタクルを保持します。



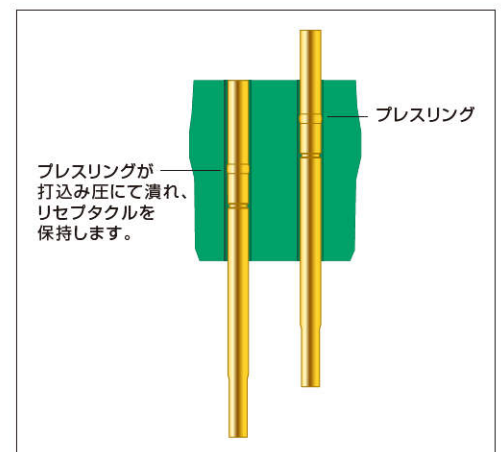
1. 穴にターミナル(配線部側)から、プレスリング(膨らみ)まで挿入します。



2. リセプタクル内部に打込み専用工具の先端を入れます。



3. 小型プラスチックハンマー等を用い、打込むことにより、リセプタクルはプレスリングによって保持させれます。



※上図のように同一平面(面打ち)から、仕様範囲内までリセプタクルを浮かした状態に保持させ、使用することができます。